

12/24 報告フォームへアクセスできない場合の報告方法を 1. (2) へ追記しました。

日タイ経済連携協定および日インドネシア経済連携協定における
PDF ファイルによる輸入通関に伴う日商宛事後報告について

2025 年 12 月 23 日
日本商工会議所

日タイ経済連携協定について、[2025 年 10 月 28 日付重要情報](#)のとおり、システムトラブルにより日本から送信した e-CO がタイ税関で受領を確認できない場合に、代替措置として PDF ファイルによる輸入通関を実施した際には、第一種特定原産地証明書発給システム内で事後報告をお願いしていましたが、発給申請者の利便性を考えて、2026 年 1 月から下記 1. の報告フォームによる事後報告へ変更いたします。

加えて、日インドネシア経済連携協定につきましても、システムトラブルにより日本から送信した e-CO がインドネシア税関で受領を確認できない場合、代替措置として PDF ファイルによる特惠税率適用の申請が可能であることから、PDF ファイルにより輸入通関を実施した際には、下記 1. により事後報告をお願いいたします。

記

1. PDF ファイルで輸入通関した場合の事後報告について

日タイならびに日インドネシアの両経済連携協定について、以下 (1) 報告フォームから事後報告をお願いします。

なお、貴社内セキュリティ等により報告フォームへアクセスできない場合は、以下 (2) に従い事後報告をお願いします。

(1) 報告フォームによる事後報告

<https://forms.gle/ZJHSg1YzpiCJV4jT8>

※入力に際して、証明書毎の入力をお願いします。

(2) 電子メールによる事後報告

メールアドレス：tokuteico@jcci.or.jp 宛に以下事項をご報告ください。

- ・ 貴社名 (和文)
- ・ 貴社企業登録番号
- ・ 回答者氏名 (例：日商 太郎)
- ・ 回答者電話番号
- ・ PDF ファイルで通関した協定名 (「日タイ協定」または「日インドネシア協定」と記載)
- ・ PDF ファイルで通関した e-CO の発給受付番号 (半角英数字 9 桁)
- ・ 通関地の港名コード

(参考)

【日タイ協定用コード一覧】

<https://www.jccci.or.jp/gensanchi/jtepa-ecoappendix-code.xlsx>

【日インドネシア協定用コード一覧】

<https://www.jccci.or.jp/gensanchi/epa/ijepa-ecoappendixcode.xlsx>

- ・ 輸入地税関 通関担当者氏名（分からない場合は「不明」と記載）
- ・ その他連絡事項 ※任意

2. 第一種特定原産地証明書発給システム内の事後報告の中止について

日タイ EPA の事後報告について、第一種特定原産地証明書発給システムで実施していた報告方法は 2025 年 12 月末をもって中止いたします。これに伴い、2026 年 1 月から、事後報告用のチェックボックスや港名等の入力欄を削除いたします。

証明書オンライン発給 同意

発給に際し、経済連携協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律第4条2項に基づき、以下の「留意すべき事項」を確認のうえ、PDFファイルの証明書を出力します。なお、「留意すべき事項」は、発給事務所窓口等での交付に代えて、本システムの以下の画面で表示されます。

☒ PDFファイルの原産地証明書をタイ税関に提出して通関

港名

通関担当者

☒ 発給担当者が見つからない場合は「不明」と入力してください。

<留意すべき事項>

タイ

経済連携協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律第4条第2項及び第3項の規定に基づく
証明書受給者及び証明資料提出者の留意事項

証明書受給者及び証明資料提出者各位

証明書受給者及び証明資料提出者各位におかれては下記の事項にご留意ください。

日本商工会議所

(第一種特定原産地証明書の発給に係る留意すべき事項)

以上

<お問い合わせ先>

日本商工会議所 国際部

問い合わせフォーム: <https://www.jccci.or.jp/tokuteico-form.html>